

平成26年度
自然体験プログラムづくり支援事業

募 集 要 領

平成26年4月

公益社団法人 いしかわ環境パートナーシップ県民会議

1 自然体験プログラムづくり支援事業の概要

1-1 目的

本事業は、地域の活性化や地域づくり等に取り組む団体及びエコツアーや自然体験学習に取り組む団体に対し、「いしかわ自然学校インストラクター」を派遣し、自然体験プログラムづくりの指導・助言を行うものです。

自然体験や環境学習活動に関する専門知識や取組経験を有するインストラクターを派遣することで、実施団体の個別の課題に対する支援や、自然と人との共生する持続可能な地域社会づくりに寄与することを目的としています。

◇いしかわ自然学校事務局（応募先／問合せ先）

公益社団法人 いしかわ環境パートナーシップ県民会議 〒920-8203 金沢市鞍月2-1（いしかわエコハウス内） T E L : 076-266-0881 F A X : 076-266-0882 メール : shizen@eco-partner.net ホームページ URL : http://ishikawashizen.jp

※平成25年度事業は、公益社団法人 いしかわ環境パートナーシップ県民会議（いしかわ自然学校事務局）が石川県から委託を受けて業務を担当しましたが、平成26年度より当パートナーシップの自主事業として実施いたします。

1-2 事業内容

実施団体の申請に基づき、以下のような方法でインストラクターを派遣します。

■事業の流れ

＜H26 自然体験プログラム実施に向けた派遣＞	
・ 随時受付中	① 派遣先団体の募集
・ 随時実施	② 派遣先団体の決定
	③ 派遣団体とインストラクターとのマッチング
・ 平成26年4月～平成27年2月（随時）	④ インストラクター派遣の実施 （H26 自然体験プログラムの企画・実施・報告）

＜説明＞

① 派遣先団体の募集

- ・ 派遣を希望する団体より、「申請書」（様式1、2）を提出していただきます。

② 派遣先団体の決定

- ・ 派遣申請書に基づいて、事務局が派遣先団体を選定します。
- ・ 申請内容に不明点がある場合は、個別にお問い合わせをいたします。

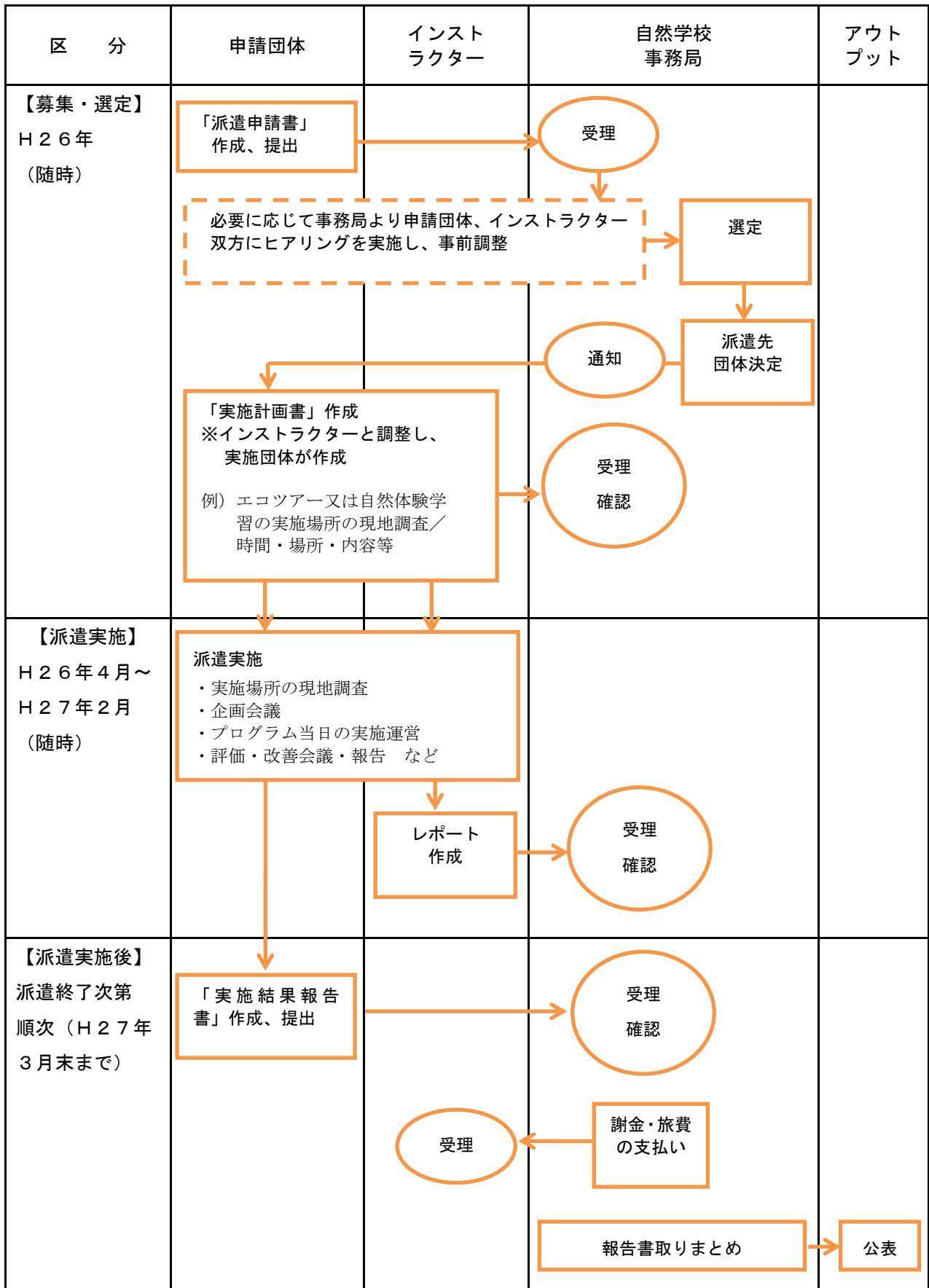
③ 派遣先団体とインストラクターとのマッチング

- ・ 事務局で、派遣先団体とインストラクターとのマッチングをします。
- ・ 派遣先団体には、派遣の詳細なスケジュール等を含む「派遣実施計画書」（別途様式1）を、インストラクターと調整をした上で、作成・提出していただきます。

⑤ インストラクター派遣の実施

- ・ 派遣実施計画書に基づき、インストラクターが現地を往訪し、実施団体の実情に応じて自然体験プログラムの企画・実施・評価に関する指導・助言を行います。
- ・ 派遣終了後、実施団体には「派遣実施結果報告書」（別途様式2）を提出していただきます。

(参考) 事業の流れ (図)



■派遣先団体数

- ・ 本事業内で上限8団体（回）までの派遣を予定しています。

■派遣インストラクター

- ・ 複数人（2名程度まで）、複数回（4回程度まで）派遣可能です。
- ・ 実施団体において、自然体験プログラムの指導者が不足している場合などは、インストラクターを通じてプログラム指導者の紹介等も行います。

■想定される指導・助言の内容

- ・ 派遣インストラクターによる指導・助言内容は以下のようなものを想定しています。
具体的な内容は、選定後に個別に調整します。

◇指導例

プログラム 企画立案	<ul style="list-style-type: none">○ 参加者主体型、参加者の満足度を高めるプログラムづくり○ よそ者からみた地域の宝（資源）さがし○ ターゲットを絞った企画づくり
プログラム 実施	<ul style="list-style-type: none">○ 技術指導（参加者の緊張をほぐす、楽しみながら自然・文化の価値を伝える、参加者の気づきを促す指導方法など）
プログラム 評価改善	<ul style="list-style-type: none">○ 核となる人材・実施体制づくり、スタッフのスキルアップ○ 事業継続できるための仕組みづくり（行政や観光関係者との連携など）

■派遣にかかる経費

- ・ インストラクターの指導・助言に係る謝金及び旅費（現地までの交通費）は、いしかわ自然学校事務局が負担します。
- ・ インストラクターに係る上記以外の費用（自然体験プログラムの企画・運営等の指導・助言の実施にあたって現地で発生した費用や、自然体験プログラム開催経費等）については、実施団体にてご負担いただきます。
- ・ インストラクターが紹介したプログラム指導者に係る謝金・旅費については、プログラム実施に係る経費として取扱いし、実施団体にてご負担をお願いします。

■その他

- ・ 実施結果報告書を取りまとめて事例報告集を作成し、いしかわ自然学校ホームページで順次公開します。
- ・ 応募状況に応じて、追加募集を行う予定です。追加募集の実施については、いしかわ自然学校ホームページで通知いたします。
- ・ プログラムを実施するにあたり、いしかわ自然学校事務局が主催する指導者養成講座へ受講していただくことをおすすめします。

2 申請方法及び派遣地域の選定方法

2-1 申請方法

■インストラクター派遣を申請できる団体（応募資格）

- ・ 下記のような団体が申請できます。

① エコツアー、自然体験学習に取り組みたい 地域づくり団体等	(例) NPO法人〇〇、 〇〇地域塾、 〇〇地域づくり協議会など
② 地域の観光協会、商工会議所・商工会、地域 の観光振興を図る目的で組織された協議会等	(例) 〇〇観光協会、 〇〇地域エコツーリズム推進協議会、 〇〇地域ジオパーク協議会など

■応募申請にかかる書類

- ・ 様式は、いしかわ自然学校ホームページからダウンロードできます。
必要事項を記入し、必要資料等を添付の上、いしかわ自然学校事務局まで提出してください。
<いしかわ自然学校HP> <http://ishikawashizen.jp>

■応募期間

- ・ 随時受付中です。
詳細は、公益社団法人 いしかわ環境パートナーシップ県民会議（いしかわ自然学校事務局）
までお問い合わせください。

■応募書類の提出先・問合せ先

- ・ メール（又はFAX）により、いしかわ自然学校事務局へ提出してください。
 - ・ 問合せは、所定の質問用紙（様式3）により、メール（又はFAX）でお願いします。
- ※ 提出された応募書類は本事業に関する目的以外には使用しません。
また、応募書類は返却しません。

<いしかわ自然学校事務局>

公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議 (住所) 〒920-8203 金沢市鞍月2-1 (いしかわエコハウス内) (メール) shizen@eco-partner.net (電話) 076-266-0881 (FAX) 076-266-0882

2-2 派遣先団体の選定方法

■派遣先団体の選定方法

- ・ 下記基準に基づき、今後の団体（地域）内での波及効果や地域間のバランスも考慮した上で、総合的に審査し、選定します。
- ・ 選定にあたっては、必要に応じて申請団体、インストラクターの双方に対してヒアリングを行う場合があります。
- ・ 選定結果は、審査後、速やかに当該申請者に対して通知します。

◇選定基準

- ・ 応募資格を満たしていること
- ・ 自然体験プログラムの企画運営に取り組む目的が明確であること
- ・ 自然体験プログラムを持続的に取り組む体制がとれること
- ・ 地域の現状や課題に対し、指導・助言を希望する内容が明確であること

■選定後の留意点

- ・ 選定後の留意点は、改めて個別に説明を行いますが、あらかじめ下記にご留意ください。

◇実施計画書の作成

- ・ 派遣が決定した実施団体は、インストラクターと直接連絡調整を図っていただき、具体的な視察内容や行動予定を表した「実施計画書（別途様式1）」を提出していただきます。

◇派遣の実施後

- ・ 派遣実施後に「実施結果報告書（別途様式2）」を提出していただきます。
- ・ 上記は、いしかわ自然学校ホームページにて、実施結果（事例集）として公表し、活動を広く周知いたします。

〈実施結果（事例集）の内容（予定）〉

- ・ インストラクター派遣の実施概要（日時、場所、インストラクター名、指導・助言方法等）
- ・ エコツアー又は自然体験学習の取組の現状
- ・ インストラクター派遣実施の効果
- ・ 参考となった事項、その他感想 など